

## 訪問看護 重要事項説明書

医療法人香徳会（以下「事業者」とする）は、利用者様に対し訪問看護のサービスを提供します。事業者の運営する事業所の概要や提供されるサービスの内容及び契約上の注意事項を次の通り説明します。

### 1. 事業者の概要

法人 医療法人香徳会  
所在地 名古屋市名東区上社3丁目1911番地  
連絡先 052-701-7000  
代表者 理事長 加藤 公彦

### 2. 事業所の概要

事業所の種類	指定訪問看護事業所 指定介護予防訪問看護事業所
事業所番号	医療保険 1998年4月27日 №.1590033 介護保険 2000年4月1日 №.2361590033 介護予防 2006年4月1日 №.2361590033
通常のサービス 提供地域	名古屋市名東区・千種区・守山区・天白区 尾張旭市・日進市・長久手市
事業所の目的	利用者様が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営み、心身の機能及び生活機能の維持回復を目指すことができるよう訪問看護を行なうことを目的とします。
事業所の名称	医療法人香徳会 かしのき訪問看護ステーション
事業所の所在地 及び連絡先	名古屋市名東区上社4丁目160番地の1 けやきビル2階 電話番号 052-709-0700

### 3. 事業所の職員の概要

- (1) 管理者（看護師） 1名（常勤）  
(2) 看護職員 7名以上（常勤換算）  
(3) 理学療法士等 2名以上（常勤換算）

※職員は常に身分証明書を携帯しておりますので、必要な場合は提示をお求めください。

### 4. サービス提供時間

- ・サービス提供日時 月曜日から土曜日 午前9時から午後5時まで  
・休業日 祝日・日曜日、12月30日から1月3日

※緊急時はこの限りではありません。

### 5. 指定訪問看護の運営方針

- ◆ 当法人の理念 「私たちはすべての方に喜んでいただけるヘルスケアを提供します。」
- ◆ メイトウグループ基本方針
  1. すべての方に感謝の気持ちを持ち続けます。
  2. 地域の医療・福祉を支えるネットワークの中心となります。
  3. 良質・安全な医療・福祉を提供し大事な人を任せられる存在になります。
  4. みんなが知恵や意見を出し合い建設的な議論ができる組織を目指します。

## 6. 利用料金

### (1) サービス利用料金

当事業所の指定訪問看護の提供に際し利用者様が負担する利用料金は、後述の「利用料金-別表 1 (医療保険)」、「利用料金(介護保険) - 別表 3」の定めのとおりです。

### (2) 交通費

#### ア 医療保険の場合

訪問 1 回につき

距離 (片道実測値)	1 km 未満	ご負担はありません
	1 km 以上	一律 ¥200 (月額上限 ¥1,000)

※小児・生活保護受給者世帯の利用者様は、交通費のご負担はありません。

#### イ 介護保険の場合

当事業所の通常のサービス提供地域にお住まいの方は、交通費のご負担はありません。

### (3) 実費利用料

実費による訪問看護の費用は当該の保険報酬に準ずる金額となります。

※10円単位は切り捨てます。

### (4) 保険適用外による訪問看護料金

訪問 1 回につき

日中(午前8時～午後6時)	1 時間まで	1 時間につき ¥5,000
	1 時間超え	1 時間の端数を増すごとに ¥5,000
早朝(午前6時～午後8時) 夜間(午後8時～午後10時)		1 時間につき ¥7,000
深夜(午後10時～午前6時)		1 時間につき ¥10,000
同行に係る交通費、宿泊費		実費分の全額

### (5) 文書料

各種文書の作成につきましては、法人規定の金額がかかります。

### (6) その他の費用

指定訪問看護を提供するため、利用者様宅で使用する水道、ガス、電気などの費用は、利用者様のご負担となります。

### (7) 料金の支払方法

利用者様が当事業所に支払う料金については、月ごとの精算とし、毎月 10 日頃までに前月ご利用いただいたサービス利用料金の精算を行い、訪問の際に請求書をお渡しします。(但し、銀行口座振替日のおおよそ一週間程前までに訪問がない場合は、郵送いたします)

利用料金の集金については、契約時にご指定いただいた銀行口座から振替させていただきます。振替が困難な場合のみ、当事業所指定口座へ振り込み(但し、振込に係る手数料は利用者様負担となります)、または現金にて集金とさせていただきます。

また、訪問が終了した場合は、当事業所指定口座への振り込み(振込に係る手数料は利用者様負担)

をお願いいたします。あらかじめご了承ください。（短期入院の場合は除く）

#### （８）キャンセル料

利用者様のご都合により当日の指定訪問看護をキャンセルした場合には、後述の「利用料金（医療保険）-別表 1」もしくは「利用料金（介護保険）-別表 3」の基本料金の 50%を請求させていただくことがございます。（以下参照）キャンセルされる場合には、当該事実が判明した時点で至急ご連絡ください。ただし、**状態の急変や入院等やむを得ない事由がある場合には、請求いたしません。**

- ・ご利用日の 24 時間前までにご連絡いただいた場合      無料
- ・ご利用日の 12 時間前までにご連絡がなかった場合      基本料金の 50%

#### （９）その他

被保険者証に支払い方法の変更の記載（利用者様が保険料を滞滞している為、サービス提供を償還払いとする旨の記載）がある時は、利用料金の全額（10 割）をご負担いただきます。この場合、当事業所にて「サービス提供証明書」を発行しますので、後日この証明書を市区町村の窓口へ提出し、差額の払い戻しを受けてください。

### 7. サービスの内容

主治医の指示に基づき、利用者様やご家族のご希望を伺いながら訪問看護計画を作成し、看護師や理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が訪問し、以下のように在宅療養の援助を行います。

- （１）病状の観察、健康管理
- （２）療養・看護・介護方法のアドバイス
- （３）食事ケア、水分・栄養管理、排泄ケア、清潔ケア
- （４）褥瘡や創傷の処置
- （５）医療機器の管理（在宅酸素、人工呼吸器など）
- （６）医師の指示による医療処置（点滴、カテーテル管理（胃瘻など）、インシュリン注射など）
- （７）ターミナルケア
- （８）リハビリテーション
- （９）認知症、精神疾患のケア
- （10）家族など介護者の支援
- （11）保健・福祉サービスなどの活用支援

### 8. お願い

- （１）職員に対する金品等の心付けはお断りしています。  
職員がお茶やお菓子、お礼の品物を受け取ることも事業所として禁止しております。また、金銭・貴重品等の管理にご協力ください。
- （２）ペットをゲージに入れる、リードにつなぐ等のご協力をお願いします。  
大切なペットを守るため、また、職員が安全にケアを行うためにも、訪問中はリードをつけていただくか、ゲージや居室以外の部屋へ移動するなどの配慮をお願いします。職員がペットに噛まれた等の場合、治療費等のご相談をさせていただくことがございます。
- （３）見守りカメラの設置を含め職員を撮影する際は、事前に一言お伝えください。  
利用者様の安否確認や見守りを目的としたカメラの使用及びケアの確認等で職員が画像に写り込む場合には、プライバシー保護のため事前に職員の同意を得てください。また SNS 等で画像を使用する場合も同様をお願いします。
- （４）暴言・暴力・ハラスメントは固くお断りします。

職員へのハラスメント等により、サービスの中断や契約を解除する場合があります。

信頼関係を築くためにもご協力をお願いします。

- (5) 交通事情や他の訪問先での都合等により、お約束した訪問時間より遅れる場合がございます。ご理解とご協力をお願いします。
- (6) 当事業所は医学部生、看護学生などの実習を受け入れております。  
在宅でのご様子を拝見させていただき、これからの医師、看護師の仕事に活かせるようにしていきたいと考えております。つきましては、訪問看護の看護師に学生が同行することがありますが、ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。
- (7) 日頃の体調管理や急な発熱・体調不良に備え、体温計などをご準備ください。また、医療機関によっては診療時間外に主治医と連絡がとれないことがありますので、普段から緊急時の対応方法について主治医と相談していただくよう、よろしくお願いいたします。

## 9. 緊急時の対応方法

訪問看護サービス提供中に利用者様の容体変化等があった場合は、速やかに主治医等に連絡します。

## 10. 相談・苦情の窓口

当事業所の訪問看護についての相談や苦情がある場合は、下記相談窓口へご連絡ください。

相談窓口	医療法人香徳会 かのき訪問看護ステーション
窓口担当	管理者 伊藤 亜由美
受付時間	午前9時～午後5時15分
連絡先	電話 052-709-0700 FAX 052-709-0701

当事業所相談窓口の他に、次の相談・苦情窓口があります。

	行政機関等	電話
介護保険	名古屋市健康福祉局介護保険指導係	052-959-3087
	長久手市役所 長寿課	0561-56-0613
	日進市役所 介護福祉課	0561-73-1495
	尾張旭市役所 長寿課	0561-76-8143
医療保険	愛知県国民健康保険団体連合会	052-971-4165

## 11. 虐待の防止のための措置に関する事項

事業者は、利用者等の人権・虐待防止等のために、次の措置を講ずる。

- (1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会を年6回開催し、その結果について職員に周知徹底を図る。
- (2) 虐待の防止のための指針を整備する。
- (3) 職員に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施する。
- (4) 上記(1)から(3)までを適切に実施するための担当者を置く。

## 12. 暴言・暴力・ハラスメントの防止

職場内におけるハラスメント防止に努めます。合わせて、利用者からの職員へのハラスメント等によりサービスの中断や契約を解除する場合があります。

# 利用料金（医療保険）-別表 1

## ◆基本利用料金（加算分・自己負担分は含まれていません）

令和 6 年 6 月現在

訪問看護管理療養費 月の初日の訪問の場合（1 日につき）		負担割合			
		1 割	2 割	3 割	
① 機能強化型訪問看護管理療養費 1	¥13,230	¥1,323	¥2,646	¥3,969	
② 機能強化型訪問看護管理療養費 2	¥10,030	¥1,003	¥2,006	¥3,009	
③ 機能強化型訪問看護管理療養費 3	¥8,700	¥870	¥1,740	¥2,610	
上記①、②、③以外	¥7,670	¥767	¥1,534	¥2,301	
月の 2 日目以降の訪問の場合（1 日につき）	訪問看護管理療養費 1	¥3,000	¥300	¥600	¥900
	訪問看護管理療養費 2	¥2,500	¥250	¥500	¥750
訪問看護基本療養費（Ⅰ）	日曜日 を起算	週 3 日目まで	¥5,550	¥555	¥1,110
		週 4 日目以降	¥6,550	¥655	¥1,310
訪問看護基本療養費（Ⅱ） 同一建物居住者:3 人/日以上	日曜日 を起算	週 3 日目まで	¥2,780	¥278	¥556
		週 4 日目以降	¥3,280	¥328	¥656
訪問看護基本療養費（Ⅲ） 試験外泊	¥8,500	¥850	¥1,700	¥2,550	

## ◆加算項目

夜間・早朝訪問看護加算	¥2,100	¥210	¥420	¥630
深夜訪問看護加算	¥4,200	¥420	¥840	¥1,260
難病等複数回訪問看護加算 同一建物居住者 1 日 2 回	同一建物内 2 人以内	¥4,500	¥450	¥900
	同一建物内 3 人以上	¥4,000	¥400	¥800
難病等複数回訪問看護加算 同一建物居住者 1 日 3 回	同一建物内 2 人以内	¥8,000	¥800	¥1,600
	同一建物内 3 人以上	¥7,200	¥720	¥1,440
複数名訪問看護加算 （看護職員と他の看護師等）	同一建物内 2 人以内	¥4,500	¥450	¥900
	同一建物内 3 人以上	¥4,000	¥400	¥800
複数名訪問看護加算 （看護職員とその他の職員）	同一建物内 2 人以内	¥3,000	¥300	¥600
	同一建物内 3 人以上	¥2,700	¥270	¥540
複数名訪問看護加算 （看護職員とその他の職員） 厚生労働大臣が定める場合	同一建物内 2 人以内(1 日 1 回)	¥3,000	¥300	¥600
	同一建物内 3 人以上(1 日 1 回)	¥2,700	¥270	¥540
	同一建物内 2 人以内(1 日 2 回)	¥6,000	¥600	¥1,200
	同一建物内 3 人以上(1 日 2 回)	¥5,400	¥540	¥1,080
	同一建物内 2 人以内(1 日 3 回～)	¥10,000	¥1,000	¥2,000
	同一建物内 3 人以上(1 日 3 回～)	¥9,000	¥900	¥1,800
緊急時訪問看護加算	月 1 4 日目まで	¥2,650	¥265	¥530
	月 1 5 日目以降	¥2,000	¥200	¥400
長時間訪問看護加算	¥5,200	¥520	¥1,040	¥1,560
乳幼児加算	下記以外の場合	¥1,300	¥130	¥260
	厚生労働省が定める者 （※）に該当する場合	¥1,800	¥180	¥360
2 4 時間対応体制加算	イ 2 4 時間対応体制に おける看護業務の負担減 の取組を行っている場合	¥6,800	¥680	¥1,360
	ロ イ以外の場合	¥6,400	¥640	¥1,280
特別管理加算	¥2,500	¥250	¥500	¥750
特別管理加算（重症度高い）	¥5,000	¥500	¥1,000	¥1,500
退院時共同指導加算	¥8,000	¥800	¥1,600	¥2,400
退院時共同指導加算＋特別管理指導加算	¥10,000	¥1,000	¥2,000	¥3,000
退院支援指導加算		¥6,000	¥600	¥1,200
	長時間	¥8,400	¥840	¥1,680
在宅患者連携指導加算	¥3,000	¥300	¥600	¥900
在宅患者緊急時等カンファレンス加算	¥2,000	¥200	¥400	¥600
専門管理加算 イ・ロ	¥2,500	¥250	¥500	¥750
訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）	¥780	¥78	¥156	¥234

訪問看護医療 DX 情報活用加算		¥50	¥5	¥10	¥15
訪問看護情報提供療養費		¥1,500	¥150	¥300	¥450
訪問看護ターミナルケア療養費	1	¥25,000	¥2,500	¥5,000	¥7,500
	2	¥10,000	¥1,000	¥2,000	¥3,000

※乳幼児加算に係る厚生労働大臣が定める者

- (1) 超重症児又は準超重症児
- (2) 特掲診療料の施設基準等別表第七に掲げる疾病等の者
- (3) 特掲診療料の施設基準等別表第八に掲げる者

◆交通費 片道実測値（1回につき）

1 km未満	ご負担はありません
1 km以上	一律¥200（月額上限¥1,000）

利用料金（医療保険）-別表 2

▶訪問看護（医療保険）料金表 モデルケース

基本利用料金

①機能強化型訪問看護管理療養費＋訪問看護基本療養費＋加算項目＋交通費となります。

基本利用料金		週 1 回	週 2 回	週 3 回	週 7 回
機能強化型訪問看護管理療養費 1	1 日目	¥13, 230	¥13, 230	¥13, 230	¥13, 230
	2 日目以降	¥3, 000	¥3, 000	¥3, 000	¥3, 000
	ひと月 (30 日)	4 日間	8 日間	12 日間	30 日間
		¥22, 230	¥34, 230	¥46, 230	¥100, 230
訪問看護基本療養費 (1)	週 3 日目まで	¥5, 550	¥11, 100	¥16, 650	¥16, 650
	週 4 日目以降 (¥6, 550×日数)				¥26, 200
	ひと月 (30 日)	4 回	8 回	12 回	30 回
		¥22, 200	¥44, 400	¥66, 600	¥182, 500
基本利用料金合計額		¥44, 430	¥78, 630	¥112, 830	¥282, 730

+

加算項目		週 1 回	週 2 回	週 3 回	週 7 回
24 時間対応体制加算	ひと月(30 日)	¥6,800	¥6,800	¥6,800	¥6,800
特別管理加算（重症度高い）	ひと月(30 日)	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000
訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）	ひと月(30 日)	¥780	¥780	¥780	¥780
訪問看護医療 DX 情報活用加算	ひと月(30 日)	¥50	¥50	¥50	¥50

||

基本利用料金＋加算項目合計額	¥57,060	¥91,260	¥125,460	¥295,360
----------------	---------	---------	----------	----------

利用者様ご負担額	1 割負担	¥5,710	¥9,130	¥12,550	¥29,540
	2 割負担	¥11,410	¥18,250	¥25,100	¥59,070
	3 割負担	¥17,120	¥27,380	¥37,640	¥88,610

+

交通費（1 km以上）	¥800	¥1,000	¥1,000	¥1,000
-------------	------	--------	--------	--------

## 加算項目に関する説明（医療保険）

項目	内容
24時間対応 体制加算	利用者または家族から電話等により看護に関する意見を求められた場合、常時対応できる体制にあるものとして東海北陸厚生局長に届け出て受理されており、看護師等が利用者に当該体制にある旨を説明し同意を得た場合
イ	24時間対応体制における看護業務の負担軽減の取組を行っている場合
ロ	イ以外の場合
特別管理加算	特別な管理を必要とする利用者から看護に関する意見を求められた場合に、常時対応できる体制その他計画的な管理を実施できる体制にあるものとして東海北陸厚生局長に届け出て、訪問看護の実施に関する計画的な管理を行った場合
	在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅人工呼吸指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理、在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態
重症度高い	在宅麻薬等注射指導管理、在宅腫瘍化学療法注射指導管理、在宅強心剤持続投与指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態
	人工肛門、人工膀胱を設置している状態 真皮を越える褥瘡の状態
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者
退院時共同指導加算	保険医療機関または介護老人保健施設もしくは介護医療院に入院中または入所中の者の退院または退所にあたり、訪問看護ステーションの看護師等と保険医療機関、介護老人保健施設または介護医療院の主治医または職員が、在宅での療養上必要な指導を共同で行い、その内容を文書により提供した場合
特別管理指導加算	退院時共同指導加算を算定する利用者のうち、特別管理加算の対象となる利用者についてさらに算定
退院支援指導加算	退院日に療養上の退院支援指導が必要な利用者であって、厚生労働大臣が定める者に該当した場合に、保険医療機関から退院するにあたって、訪問看護ステーションの看護師等が退院日に保険医療機関以外において療養上必要な指導を行った場合
長時間	厚生労働大臣が定める長時間の訪問を要する利用者に対し、長時間にわたる療養上必要な指導を行った場合はさらに算定
在宅患者連携指導加算	訪問診療を実施している保険医療機関、歯科訪問診療を実施している歯科医療機関と訪問薬剤管理指導を実施している保険薬局と、月2回以上文書等により情報共有を行うとともに、共有された情報を踏まえて療養上必要な指導を行った場合（利用者または家族等の同意を得ること）
在宅患者緊急時等 カンファレンス加算	利用者の状態の急変や診療方針の変更等に伴い、保険医療機関の医師の求めにより開催されたカンファレンスに参加し、共同で利用者や家族に対して指導を行った場合
専門管理加算	専門の研修や特定行為研修を修了した看護師が定期的な訪問看護と計画的な管理を行った場合
イ	緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る専門の研修を受けた看護師が計画的な管理を行った場合
ロ	特定行為研修を修了した看護師が計画的な管理を行った場合

訪問看護情報提供療養費	厚生労働大臣が定める疾病等や 18 歳未満の児童の利用者に対して、利用者の同意を得て、訪問看護ステーションが以下の機関に対して、訪問看護の状況を示す文書を添えて情報提供を行った場合
訪問看護情報提供療養費 1	利用者の居住地を管轄する市区町村、都道府県、指定特定相談支援事業者、指定障害児相談支援事業者に対して、市町村等の求めに応じて情報提供を行った場合
訪問看護情報提供療養費 2	保育所、学校（大学を除く）等へ通園・通学する利用者について、学校等からの求めに応じて情報提供を行った場合。利用者 1 人につき各年度 1 回に限る。 入園・入学、転園、転学等により学校等に初めて在籍することとなる月は、学校等につき月 1 回に限る。利用者に対する医療的ケアの実施方法等を変更した月は、月に 1 回に限り、別に算定可能
訪問看護情報提供療養費 3	利用者の診療を行っている医療機関が、他の医療機関、介護老人保健施設、介護医療院に対して利用者の紹介を行うにあたり、紹介元の医療機関に情報提供を行った場合

夜間・早朝加算	夜間(午後 6 時～午後 10 時)、早朝(午前 6 時～午前 8 時)に訪問看護を行った場合
深夜加算	深夜(午後 10 時～午前 6 時)に訪問看護を行った場合
難病等複数回訪問加算	厚生労働大臣が定める疾病等の利用者または特別指示期間に 1 日 2 回または 3 回以上の訪問看護を行った場合
複数名訪問看護加算	必要があって、同時に複数の看護師等による訪問看護を実施した場合 (利用者またはその家族等の同意を得ること)
長時間訪問看護加算	長時間の訪問を要する別表 8 に掲げる利用者に対して、1 回の訪問看護の時間が 90 分を超える訪問看護を行った場合に、1 人の利用者に対して週 1 回に限り算定。15 歳未満の超重症児・準超重症児、15 歳未満の小児であって、別表 8 に掲げる者については週 3 回に限り算定
乳幼児加算	6 歳未満の乳幼児に対して訪問看護を行った場合
ターミナルケア療養費 1	主治医の指示により、利用者の死亡日および死亡日前 14 日以内の計 15 日間に 2 日以上訪問し、かつ訪問看護におけるターミナルケアの支援体制について、利用者と家族等に対して説明した上でターミナルケアを行った場合
ターミナルケア療養費 2	施設等で看取り介護加算等を算定している利用者の場合
訪問看護ベースアップ評価料（1）	医療に従事する職員の賃金の改善を図る体制にある場合。
訪問看護医療 DX 情報活用加算	関係医療機関との情報連携を促進することにより、質の高い看護を目指し提供するため、マイナンバーカードによるオンライン請求確認システムを行う場合

### 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による訪問看護について

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が訪問看護を提供している場合に、利用者に実施した看護（看護業務の一環としてのリハビリテーションを含む）の情報を看護職員と理学療法士等が共有することとされています。訪問看護の利用開始時および利用者の状態の変化等に合わせて定期的な看護職員による訪問により利用者の状態の適切な評価をします。



## 利用料金（介護保険）-別表 3

### ◆基本利用料金（加算分・自己負担分は含まれていません）

令和 6 年 6 月現在

介護（1 回につき）※理学療法士等：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

所要時間（回）		単位数	介護費用一部負担金		
看護師による訪問			1 割負担	2 割負担	3 割負担
	30 分未満	471	¥521	¥1, 041	¥1, 562
	30 分以上 1 時間未満	823	¥910	¥1, 819	¥2, 729
	1 時間以上 1 時間 30 分未満	1128	¥1, 247	¥2, 493	¥3, 740
理学療法士等による訪問（40 分）		586	¥648	¥1, 295	¥1, 943

予防（1 回につき）※理学療法士等：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

所要時間（回）		単位数	介護費用一部負担金		
看護師による訪問			1 割負担	2 割負担	3 割負担
	30 分未満	451	¥499	¥997	¥1, 495
	30 分以上 1 時間未満	794	¥878	¥1, 755	¥2, 632
	1 時間以上 1 時間 30 分未満	1090	¥1, 205	¥2, 409	¥3, 614
理学療法士等による訪問（40 分）		566	¥626	¥1, 251	¥1, 877

※利用を開始した日の属する月から起算して 12 ヶ月を超えた期間に理学療法士等が予防訪問看護を行った場合、1 回につき 5 単位減算になります。（令和 3 年 4 月より）

●当事業所は「サービス提供体制強化加算」に適用した事業所です。

●理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による訪問看護について

理学療法士等が訪問看護を提供している場合に、利用者に実施した看護（看護業務の一環としてのリハビリテーションを含む）の情報を看護職員と理学療法士等が共有することとされています。

訪問看護サービスの利用開始時や利用者の状態の変化等に合わせた定期的な看護職員による訪問により、利用者の状態について適切に評価を行うとともに、理学療法士等による訪問看護は看護業務の一環としてのリハビリテーションを中心としたものである場合に、看護職員の代わりに訪問しています。

### ◆基本利用料金

夜間・早朝加算			所定単位数の 25%			
深夜加算			所定単位数の 50%			
複数名訪問 加算	(Ⅰ)	所要時間 30 分未満	254	¥281	¥562	¥842
		所要時間 30 分以上	402	¥445	¥889	¥1, 333
	(Ⅱ)	所要時間 30 分未満	201	¥223	¥445	¥667
		所要時間 30 分以上	317	¥351	¥701	¥1, 051
初回加算 (Ⅰ)			350	¥387	¥774	¥1, 161
初回加算 (Ⅱ)			300	¥332	¥663	¥995
退院時共同指導加算			600	¥662	¥1, 326	¥1, 989
ターミナルケア加算 (死亡月 1 回のみ)			2500	¥2, 763	¥5, 525	¥8, 288
緊急時訪問看護加算	(Ⅰ)		600	¥662	¥1, 326	¥1, 989
	(Ⅱ)		574	¥635	¥1, 269	¥1, 903
特別管理加算	(Ⅰ)		500	¥553	¥1, 105	¥1, 658
	(Ⅱ)		250	¥277	¥553	¥829
看護体制強化加算	(Ⅰ)介護		550	¥608	¥1, 216	¥1, 824
	(Ⅱ)介護		200	¥221	¥442	¥663
	予防		100	¥111	¥221	¥332
専門管理加算 1・2			250	¥277	¥553	¥829

●名古屋市（3 級地）の介護サービス・地域区分別加算は 1 単位 11.05 円になります。

▶訪問看護（介護保険）利用料金

★{(基本利用料金+サービス提供体制強化加算) ×回数+加算項目} ×11.05(地域加算) ※円未満切り捨て

負担割合 1 割の場合 上記 ★ー(★×0.9) ※円未満切り捨て

負担割合 2 割の場合 上記 ★ー(★×0.8) ※円未満切り捨て

負担割合 3 割の場合 上記 ★ー(★×0.7) ※円未満切り捨て

### 加算項目に関する説明（介護保険）

項目	内容
初回加算（Ⅰ）	当事業者から訪問看護（医療保険の訪問看護を含む）の提供を受けていない場合であって、退院した日に看護師が初回訪問を行い、新たに訪問看護計画書を作成した場合
初回加算（Ⅱ）	当事業者から訪問看護（医療保険の訪問看護を含む）の提供を受けていない場合であって、退院した日の翌日以降に看護師が初回訪問を行い、新たに訪問看護計画書を作成した場合
夜間・早朝加算	早朝（午前 6 時～午前 8 時）、夜間（午後 6 時～午後 10 時）に行った場合
深夜加算	深夜（午後 10 時～午前 6 時）に行った場合
複数名訪問加算（Ⅰ）	同時に 2 人の看護師等が 1 人の利用者に対して訪問看護を行った場合
複数名訪問加算（Ⅱ）	同時に看護師等と看護補助者が 1 人の利用者に対して訪問看護を行った場合
サービス提供体制強化加算（Ⅰ）	勤続 7 年以上の職員を 30% 以上配置し、厚生労働大臣が定める基準に適合しているものとして県に届け出た場合
サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	勤続 3 年以上の職員を 30% 以上配置し、厚生労働大臣が定める基準に適合しているものとして県に届け出た場合
退院時共同指導加算	病院、診療所または介護老人保健施設または介護医療院に入院中または入所中の利用者が退院または退所するにあたり、訪問看護ステーションの看護師等が退院時共同指導を行った後に、当該者の退院または退所後に当該者に対する初回の訪問看護を行った場合
ターミナルケア加算	主治医の指示により、利用者の死亡日および死亡日前 14 日以内の計 15 日間に 2 日以上訪問し、かつ、訪問看護におけるターミナルケアの支援体制について、利用者と家族等に対して説明した上でターミナルケアを行った場合

#### 1 月につき

緊急時訪問看護加算（Ⅰ）	利用者またはその家族等から電話等により看護に関する意見を求められた場合に常時対応できる体制にある場合。 緊急時訪問における看護業務の負担軽減に資する十分な業務管理等の体制の整備が行われている場合。
緊急時訪問看護加算（Ⅱ）	利用者またはその家族等から電話等により看護に関する意見を求められた場合に常時対応できる体制にある場合。
特別管理加算	特別な管理を必要とする利用者に対し、訪問看護の実施に関する計画的な管理を行った場合
	Ⅰ 在宅麻薬等注射指導管理、在宅腫瘍化学療法注射指導管理、在宅強心剤持続投与指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態
	Ⅱ 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理、在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態 人工肛門、人工膀胱を設置している状態 真皮を越える褥瘡の状態 点滴注射を週 3 日以上行う必要があると認められる状態

看護体制強化加算		中重度の要介護者・要支援の療養生活に伴う医療ニーズへの対応を強化し、充実したサービス提供体制を確保した場合 なお、この加算は一定要件の月毎の実績により算定
専門管理加算		専門の研修や特定行為研修を修了した看護師が定期的な訪問看護と計画的な管理を行った場合
	1	緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る専門の研修を受けた看護師が計画的な管理を行った場合
	2	特定行為研修を修了した看護師が計画的な管理を行った場合

※病状や状況の変化に応じ、必要な加算項目を算定させていただきます。

## 個人情報の取り扱いについて

事業所では利用者の個人情報を下記の目的のために利用させていただきます。  
これらの目的以外で利用させて頂く必要がある場合は、改めて利用者からの同意をいただきます。

### 1. 個人情報の利用目的

#### 【当事業所での利用】

- ・訪問看護サービス提供や在宅療養介護相談を行うため
- ・介護保険事務、医療保険事務、公費負担医療などに関する事務を行うため
- ・会計・経理関係事務を行うため
- ・事故等が発生した場合の報告・連絡・相談を行うため
- ・利用者への訪問看護の質向上を目的として行うケア会議や研修などに活用するため
- ・その他、利用者に係る事業所の管理運営業務を行うため

#### 【他の事業所等への情報提供】

- ・利用者へサービスを提供する他の居宅サービス事業所、居宅介護支援事業所や介護保険施設、医療サービスを提供する病院など医療機関等との連携（サービス担当者会議等）や照会への回答を行うため
- ・サービスの利用調整のために事業者間や行政機関などへの連絡、照会を行うため
- ・家族等介護者へ心身の状況を説明するため
- ・利用者の心身の状況に急変が生じた場合などに主治医や病院へ連絡を行うため
- ・審査支払機関へのレセプト提出、審査支払機関または保険者からの照会に対する回答、公費負担医療に関する行政機関等へのレセプト提出や照会に対する回答のため
- ・損害賠償保険などに係る保険会社等への相談または届出等を行うため
- ・関係法令等に基づく行政機関等への届出を行うため
- ・事業所の管理運営業務のうち、外部監査機関への情報提供を行うため
- ・生命及び身体の保護のために必要な場合、緊急時及び災害時において安否確認情報を行政に提出する場合
- ・お預かりしている利用者の個人情報は利用者のお申し出があれば、いつでもその内容の変更・修正をすることができます。

### 2. サービス担当者会議等で個人情報を利用する場合の同意について

事業所では訪問看護サービス利用開始時に、サービス計画の作成やサービス提供が適切に行われるよう、介護支援専門員(ケアマネジャー)やサービス担当者と利用者の個人情報を共有します。

### 3. 個人情報の開示・訂正・利用停止に等について

事業所では利用者の個人情報の開示・訂正・利用停止等につきまして「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って実施しております。

#### 4. ICT ツール活用について

円滑な自宅での療養生活を継続していただくことを目的に医療関係職種と連携し、ICT ツール（医療介護専用のコミュニケーションシステム）を用いて下記の情報を相互に共有させていただきます。

- ・医師が利用者の診療を行った際の診療情報
- ・医療関係職種が記録した利用者の医療・ケアに関わる情報
- ・医師及び医療関係職種が利用者の人生の最終段階における医療・ケア及び病状の急変時の治療方針等についての希望を利用者・家族から取得した情報。